

個別指標

重点テーマ	指標	種別	平成27年度	令和元年度 (平成31年度)	令和5年度 目標	令和5年度 実績見込み	備考
重点テーマⅠ 持続的なみどりづくりに向 けた仕組みづくり	みどりに関する市民団体数	各年度	216団体	257団体	280団体	257団体	公園アダプト参加団体や里山保全活動団体はやや増加したものの、道路のアダプトプログラム制度の見直しにより全体の団体数は横ばいであった。
	複数の主体のプラットフォームへの参加人数	各年度	89人	150人	180人	119人	森づくり委員会などの実施回数の見直しにより、プラットフォームへの参加人数は減少した。
	みどりに関する講習会への参加者数	各年度	194人	319人	400人	285人	実施方法の見直しにより、講習会への参加者数としては減少した。
重点テーマⅡ 緑化重点地区	壁面緑化、屋上緑化の実施件数	累積件数	2件	3件	5件	4件	枚方市駅周辺での建築で、屋上緑化が1件新規で実施されたものの、目標には満たなかった。
	地区計画・緑地協定など、敷地の緑化を義務付けた区域数	累積件数	0件	1件	3件	1件	緑化重点地区内で新たに地区計画などを定めた区域はなかった。
	道路境界から3m以内に設置する緑化面積の増加件数	累積件数	—	対象物件なし	2件	1件	枚方市駅周辺での建築で、接道部付近の緑化が1件新規で実施されたものの、目標には満たなかった。
重点テーマⅢ みどりの土地利用に応じた きめ細やかな緑化推進	地区計画や緑地協定など、敷地の緑化を義務付けた区域数	累積件数	1件	3件	6件	5件	東田宮山之上地区地区計画、杉三丁目地区地区計画において、敷地の緑化率の最低限度を定めた。
	花と緑のまちづくり事業の実施件数	累積件数	6件	14件	26件	20件	拠点づくり事業が1件、施設緑化事業が5件、期間中に実施されたものの、目標には満たなかった。
	第二京阪道路以西の緑被率	各年度	29.7%	29.7%	29.7%	28.6%	まちなかの開発行為等による緑地や農地の減少がみられたため、緑被率が減少した。
重点テーマⅣ 保全配慮地区	里山を環境学習の場として利用する学校数	各年度	26校	29校	33校	0校	公用バスの廃止により、学校が里山を環境学習の場として利用するのが困難になった。
	里山を社会貢献活動(CSR)の場として利用する事業者数	各年度	2社	5社	9社	6社	里山でのCSR活動について周知などを行ったが、目標には満たなかった。
	第二京阪道路以东の緑被率	各年度	77.9%	78.7%	78.7%	77.8%	資材置き場の造成など開発行為等による緑地や農地の減少がみられたため、緑被率が減少した。